

○4～6年生の紹介

| 学年 | 出品作品 | 見どころ |
|----|---------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 4年 | 平面 「黒い船に乗って」 | 楽しい夢の中で、大きな黒い船に乗って朝日の中を、夕焼けの海を、月夜の海をどんどん進んでいきます。そして、南の海に！まずは、朝・夕方・夜のいつの時間の海にするかを決めてから、クレパスで太陽（月）と波を描きました。海をにじみ技法で塗った後、空の色を塗りました。そして、どんな形の船にするかを決めてから黒い画用紙に船を描きました。自分だけの船でしたいことをたくさん表せたと思います。 |
| | 立体 「ふしぎな南の島」 | 黒い船に乗ってたどり着いた南の島は、とってもふしぎな島でした。こんな島があったらいいなという思いを形にしてみました。ならべたペットボトルに、液体ねん土にひたした不織布を巻きつけて形を作り、着色しました。その後、紙ねん土などでかざりを作りました。不織布が絵の具をすぐにすってしまうのでぬるのが大変でしたが、ぬり残しがないようにしていねいにぬっていきました。それぞれの「ふしぎな南の島」をお楽しみください。 |
| 5年 | 平面 「名前でアート」 | 自分の名前をいろいろな線に置きかえて、黒色のアクリル絵の具を使って線をていねいにぬりました。白く空いたところはグラデーションという技法でぬりましたが、広いところやせまいところを少しずつ色をかえてぬっていくのが難しかったです。その後、ポスターカラーで模様や絵をかき入れました。名前がどんなふうに表示されているかを見つけてみてください。 |
| | 立体 「ミラクルミラーステージ」 | ミラーシートを使うと、見る角度によって見えるものが違ってきます。自分が表したいものを考えて、紙ねん土やカラー工作紙で作っていきました。思った通りに作るのが難しく、何度も作り直したりすることもありました。ステージに映るそれぞれの世界。頑張って作ったので、ぜひ観てください。 |
| 6年 | 平面 「銀河鉄道の夜」 | 「銀河鉄道の夜」というお話をもとに絵に表現してみました。始めに汽車の基本型を描き、構図の学習をしました。汽車を画用紙に描いて黒画用紙に切って貼り、自分で選んだ夜空の色を塗りました。ステンシルやスパッタリングなどの技法を使いながら、夜空を飾っていくのですが、思ったようにならず、何度も取り組んでいきました。汽車の型紙をはがしたとき、初めて全体の様子をみておどろきました。それぞれの「銀河鉄道の夜」をごらんください。 |
| | 立体 「未来のわたし」 | 卒業して中学生になる頃には、12歳。未来の自分とは、どんなことをしているだろうと考えて作品を作りました。芯材に紙ねん土をつけて形を作り、絵の具で色を塗りました。人形や服・小物が立体的になるようにするのが難しく、色で工夫をしたりしました。背景も、人形にあわせて作ってみました。未来のわたしが、どんな仕事をしているところか、どんなことをして過ごしているかが伝われば、うれしいです。 |